

別記  
第1号様式 (第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	平成29年7月31日
住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地) 東京都千代田区飯田橋3丁目10番10号	氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) KDDI株式会社 代表取締役社長 田中 孝司

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	KDDIグループ 266事業所
導入年月日	登録 2004年2月27日 更新 2012年8月27日
認証番号	JQA-EM3768
基本方針	KDDIグループは、かけがえない地球を次の世代に引き継ぐことができるよう、地球環境保護を推進することがグローバル企業としての重要な責務であることとらえ、環境に配慮した積極的な取り組みを、会社全体で続けていきます。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標 (以下「目標」という。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●低炭素社会に向けた目標           <ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年度電力消費量を省エネ対策を投じない場合より、30%抑制</li> <li>・2016年度加入者あたりの電力消費量を、2011年度比15%削減</li> <li>・2012年度末までにトライブレット基地局を100局に拡大</li> </ul> </li> <li>●循環型社会に向けた目標           <ul style="list-style-type: none"> <li>・撤去通信設備のゼロエミッション徹底</li> <li>・使用済み携帯電話のリサイクル率99.8%以上</li> <li>・自社ビル及び本社ビルを対象とした一般廃棄物のリサイクル率90%以上</li> </ul> </li> <li>●生物多様性保全の行動指針に基づいた活動推進           <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業活動における保全の実践</li> <li>・事業計画策定時に、関係する生態系や地域社会に及ぼす影響などに配慮する</li> <li>・関係組織との連携・協力</li> <li>・行政、NPO等との連携、協力を深め、ICTを駆使した社会貢献活動に取り組む</li> <li>・資源循環を推進</li> <li>・生物資源の枯渇防止や、自然環境悪化の抑制の為、資源循環に継続的・積極的に取り組む</li> </ul> </li> </ul>
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●低炭素社会に向けた活動           <ul style="list-style-type: none"> <li>・L800無線設備停波・電源断、トライブレット基地局、ビコセル導入による省電力化</li> <li>・オフィス内、室内温度設定、空調運転時間短縮、昼休消灯、照明間引</li> </ul> </li> <li>●循環型社会に向けた活動           <ul style="list-style-type: none"> <li>・不要となった事業用設備の分割再資源化</li> <li>・携帯端末 (ケータイ、スマートフォン) のリサイクル推進</li> <li>・オフィスから出るごみの分別収集徹底</li> </ul> </li> <li>●生物多様性保全の行動指針に基づいた活動推進           <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国、各地域ごとに環境保全活動を計画。</li> </ul> </li> </ul>
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>●低炭素社会に向けた活動           <ul style="list-style-type: none"> <li>・L800無線設備停波・電源断実施済み</li> <li>・トライブレット基地局、ビコセル導入による省電力化は実施中</li> <li>・オフィス内、室内温度設定、空調運転時間短縮、昼休消灯、照明間引等、実施中</li> </ul> </li> <li>●循環型社会に向けた活動           <ul style="list-style-type: none"> <li>・不要となった事業用設備の分割再資源化は実施中</li> <li>・携帯端末 (ケータイ、スマートフォン) のリサイクル推進は実施中</li> <li>・オフィスから出るごみの分別収集徹底</li> </ul> </li> <li>●生物多様性保全の行動指針に基づいた活動推進           <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国、各地域にて森林整備、河川清掃等、環境保全活動実施。</li> </ul> </li> </ul>
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>●低炭素社会に向けた取り組み (計画通り進行中)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・全社消費電力量 216,143万kWh/2013年度目標に対して、168,648万kWh/2013年度実績</li> <li>・加入者あたりの電力消費量 54.2万kWh/2016年度目標に対して、38.5万kWh/2013年度実績</li> <li>・トライブレット基地局 100局/2012年度末目標に対して、100局 ※2012年度達成済</li> </ul> </li> <li>●循環型社会に向けた取り組み (計画通り進行中)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・撤去通信設備リサイクル率: 目標99.0%に対して、100%</li> <li>・携帯端末リサイクル率 目標99.8%に対して、99.8%</li> <li>・オフィス廃棄物リサイクル率 : 88.0%/2013年度目標に対して、88.3%/2013年度実績</li> </ul> </li> <li>●生物多様性保全の行動指針に基づいた活動推進 (計画通り進行中)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・行動指針を公表するとともに、全国各地で森林整備等、環境保全活動を実施</li> </ul> </li> </ul>
事業活動に係る法令の遵守の状況	・導入している環境マネジメントシステムのPDCAサイクルの中で、法令遵守状況をセクチェックしています。加えて、内部環境監査および外部審査機関による定期審査でも確認しています。(いずれも年1回)
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	・環境マネジメントシステムの有効性については、毎年度末に、環境方針・目標・マネジメントシステムの改善余地についてレビューし、評価・見直しをしています。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。